

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第 2770 地区 第 8 グループ 越谷北ロータリークラブ

2024-25 年度国際ロータリーテーマ 「ロータリーのマジック」 RI 会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック 2024-25 年度越谷北 RC 会長提言 「伝統を愛し、変化を楽しむ」 越谷北 RC 会長 江口 公晴

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル 4 階
- TEL 048 (975) 9898
- FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976 年 5 月 11 日

- 会長 江口 公晴
- 副会長 大島 直幸
- 幹事 伊藤 純
- 会報委員長 中澤 伸浩

第 2359 回 例会記録 No. 22

令和 7 年 1 月 22 日

司会: 石井 秀治 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ロータリアンの行動規範
4. お客様紹介
米山記念奨学生 倪 楓萃 様
5. 会長挨拶
6. 幹事報告
7. 委員会報告
8. 会員卓話
小林 巧 会員
9. 出席報告

【次回例会案内】

令和 7 年 2 月 12 日

クラブビジョン・戦略計画唱和

3 分間ロータリー情報

会員卓話「私の〇〇」

卓話者: 小野寺 瑛子 会員

会長挨拶



江口 公晴 会長

皆様こんにちは。

ロータリークラブでは、この数年 DEI の概念を重要視しています。「Diversity (多様性)」、「Equity (公平さ)」、「Inclusion (インクルージョン※包含と和訳されることが多いですがロータリーではそのまま使用しています)」の頭文字によるこの用語、RI では「多様で、公平で、インクルーシブな組織となることで、ロータリーでの会員の体験がより充実したものとなり、より有意義で効果的な奉仕プロジェクトの実施が可能となり、ロータリーに参加したいと望む人たちにとって魅力のある開放的・歓迎的な環境を築くことにつながる」と示しています。

この DEI について、1 月 20 日の日経新聞で気になる記事がありましたので本日の会長卓話で取り上げさせていただきます。

「多様性の看板下ろす米国企業」という見出しで、アメリカの企業で DEI 推進の見直しが相次いでいる、ということだそうです。



小売り大手のウォルマートは 2024 年 11 月、DEI に基づく行動指針を縮小し、従業員向けの人権平等研修を終了し、LGBTQ 少数者が参加するプライドパレードへの資金援助も見直す、とのことです。

これに続き、外食大手のマクドナルド、IT 大手のメタ、自動車大手のフォードモーターでも見直しの動きが起きているそうです。

そして、この動きが起きている理由は 2 つあると分析しています。1 つ目は投資効果が疑われていることで、一部では単なるパフォーマンスとして DEI を導入していることが挙げられています。効果を検証しなければ DEI 全体の評判を損なってしまうと指摘しています。

2 つ目は 2023 年にアメリカの連邦最高裁が大学入試で黒人等を優遇する措置を違憲と判断したことだそうです。そのため、大企業では自社の DEI が違法となることを懸念して慎重になっている、と指摘しています。

私は記事を読み、この動きはいわゆる揺り戻しの現われではないかと感じました。行き過ぎた少数者の価値観への配慮はかえって他の方々の価値観の尊重を害してしまう、しかしながら決して配慮する考えそのものを辞めているわけではないのではないか、と感じました。

我々ロータリアンはパフォーマンスとして DEI を推進しているわけではありません。これまでどおり多様な価値観を尊重し、皆が平等に、そしてさまざまな考えを受け入れるクラブの基盤をこれからも大切にしていきたいと考えます。

そして、この記事の最後には、ウォルマートでは DEI の見直しを進めている一方で「Belonging(帰属意識)」という言葉を用いて社員のつながりを強化している、と報じています。これはまさに、アーチック RI 会長がお示しになった「DEI+B」の考え方がすでにアメリカの実業界で浸透し始めている、ということなのだろうと感じました。

当クラブは次年度に 50 周年を迎えます。それぞれがそれぞれの価値観のもとで越谷北ロータリークラブに帰属意識を持つことが大事なのではないでしょうか。例会場に来ると落ち着く、皆がそう感じることができるよう互

いに尊重していきましょう。

本日もよろしくお願ひいたします。

幹事報告



伊藤 純 幹事

(地区より)

- 越谷クラブさんより夜間例会のご案内が届いております。放送大学教授、高橋和夫さんの基調講演、演台「中東から見る世界平和構築の方向」ということで日時は 2 月 18 日火曜日 18 時点鐘、会場は、吉川市の福寿家、2 月 5 日までの申し込みとなります。参加希望の方は、幹事伊藤まで申しつけください。
- 第 8 グループより IM 記念ポリオ根絶チャリティゴルフコンペのご案内が届いております。開催日は 3 月 10 日月曜日、会場は茨木のフレンドシップ、2 月 7 日までの申し込み期日となります。参加希望の方は幹事伊藤まで申し付け下さい。
- 川口モーニングクラブさんよりアイメイト寄贈チャリティゴルフ大会のご案内が届いております。開催日は 4 月 7 日月曜日、会場は栃木プレステージ、2 月末までの申し込み期日となります。参加希望の方は幹事伊藤まで申しつけください。

(クラブより)

- 先週行われました第 7 回理事役員会において井上雅喜さんを入会候補者として全会一致で承認となりました。井上さんの入会申込書、履歴書を本日より 1 週間掲示しておりますので全会員様にご覧頂き、ご異議、ご質問などございましたら幹事伊藤まで申しつけくだ



さい。

- ・第7回理事役員会議事録を掲示しておりますのでご確認下さい。
- ・次週1月29日水曜日は2月1日のIMへ振り替えとなっておりますのでお間違いの無いようお願い致します。そして2月1日IMにつきましては13時コミュニケーション小ホール前集合、そして19時までとなっております。全会員のご出席よろしくお願ひいたします。
- ・次週例会のスライドに伴いまして本日、杉山さん伊丹さんの給与をお支払いさせて頂きました。いつもご精勤ありがとうございます。

委員会報告

国際奉仕委員会 今井 英治 委員長

本日2月20日～23日の台湾国際親善旅行の打ち合わせを行いました。参加人数は、会員が12名、ご夫人が2名、現地合流2名の総勢16名です。
皆様をお願いします。これから封筒を回しますので、皆様のお気持ちをいれて頂けるとありがたいです。よろしくお願い致します。

職業奉仕委員会 松崎 義一 委員長

本日例会終了後、13時40分を目途に職業奉仕勉強会を開催します。対象の方は残って頂きまして、是非勉強会に参加して頂きたいと思ひます。講師は鈴木さんをお願いしております。よろしくお願い致します。

会計 鈴木 英男

2024-2025年度上半期の会計報告をさせて頂きま
す。なお、理事役員会で承認されています。

表彰



表彰一覧

RLI 卒業証 伊藤 純 会員
RLI パート2 修了書 深野 秀和 会員
END POLIO NOW 歴史を作る カウントダウンキャンペーン感謝状 越谷北ロータリークラブ
R 財団年次寄付額優秀クラブ 第1位 越谷北ロータリークラブ
長寿者表彰 太田 靖彦 会員
長寿者表彰 鈴木 英男 会員
永年在籍者表彰 青木 清 会員
感謝状(地区 R 財団委員長) 小林 操 会員
ポール・ハリス・ソサエティ 松井 昭夫 会員
ポリオプラス・ソサエティ 松井 昭夫 会員
ポリオプラス・ソサエティ 小林 光則 会員

(収入の部)

前期繰越金	787,365 円
会費収入	6,075,000 円
入会金	240,000 円
スマイル計	1,211,500 円
その他	280,747 円
収入合計	8,594,612 円

(支出の部)

分担金計	996,863 円
一般費	4,688,661 円
委員会活動費	2,041,837 円
支出合計	7,727,361 円

収入合計 8,594,612 円－支出合計 7,727,361 円
=867,251 円。

詳しくは掲示板に掲示しておきますので、ご覧ください。



会員卓話



小林 巧 会員

「iDeCo、小規模企業共済、新 NISA の違いとは？」 ～資産形成のための最適な選択肢を比較～

日本では、老後の資金準備や資産形成に役立つ制度が数多くあります。その中でも、特に注目されているのが「iDeCo(個人型確定拠出年金)」「小規模企業共済」「新 NISA」です。これらはそれぞれ目的や仕組みが異なり、税制面での優遇措置も含めて使い分けることが重要です。今回は、これらの制度を比較し、自分に最適な選択肢を見つけるための参考にしていただければと思います。

1. iDeCo(個人型確定拠出年金): 老後資金のための 確定拠出型年金

iDeCo は、主に老後資金を積み立てるための制度です。自営業者、会社員、公務員、専業主婦(夫)など、幅広い職業の人々が利用できます。最大の特徴は、税制優遇が非常に大きい点です。

【拠出額】

月々の拠出額は職業によって異なりますが、例えば会社員は最大 55,000 円、自営業者は最大 68,000 円で拠出可能です。

【税制優遇】

拠出金は全額所得控除の対象となり、所得税や住民税が軽減されます。また、運用益も非課税で、受け取り時にも退職所得控除や公的年金等控除を利用できるため、税金面で非常に有利です。

【制約】

資金は基本的に 60 歳まで引き出せません。このため、老後の資産形成に特化した制度として設計されています。

2. 小規模企業共済: 自営業者向けの退職金制度

小規模企業共済は、自営業者や小規模な法人経営者向けの退職金積立制度です。主に事業の退職金や老後資金の準備を目的としています。

【拠出額】

月額 1,000 円から最大 70,000 円まで自由に設定可能です。収入に応じて柔軟に拠出額を調整できます。

【税制優遇】

拠出金は全額所得控除され、運用益も非課税です。受け取り時には退職所得控除が適用されるため、税負担を軽減できます。

【制約】

基本的に受け取りは 60 歳以降ですが、事業を辞めた場合などには途中で受け取りが可能となるため、退職金としての利用が前提となります。

3. 新 NISA: 投資での資産形成を支援する新しい制度

新 NISA は、2024 年からスタートした新しい少額投資非課税制度で、従来の NISA が改正され、より柔軟で使いやすくなっています。投資信託や株式などの金融商品に投資し、その運用益が非課税となります。

【拠出額】

成長投資枠: 年間 240 万円まで、株式や投資信託に自由に投資できます。

積立投資枠: 年間 120 万円まで、積立型で投資することができます。

【税制優遇】

投資利益(配当金や売却益)は非課税となります。

【制約】

資金はいつでも引き出すことが可能です。これにより、



流動性が高く、短期的な投資にも対応できる点が魅力です。

4. どの制度を選ぶべきか?

iDeCo、小規模企業共済、新 NISA はそれぞれ目的や利用条件が異なります。自分のライフスタイルや資産形成の目的に応じて、上手に組み合わせて利用することが重要です。

●老後資金を確実に準備したい場合:

iDeCo は老後の資産形成に最適です。税制優遇が大きいので、積立額を増やすことで効率的に資産を増やすことができます。

●自営業者や法人経営者の場合:

小規模企業共済は、退職金としての利用ができるため、老後だけでなく事業を辞めた後の生活資金も考慮したい方に向いています。

●投資を通じて資産を増やしたい場合:

新 NISA は投資による資産形成を目指す方に適しています。特に、成長投資枠を利用すれば、株式や投資信託を活用して積極的に資産運用を行いたい方にぴったりで。

iDeCo、小規模企業共済、新 NISA は、それぞれに特化した役割を持つ制度です。老後資金や退職金を積み立てるために iDeCo や小規模企業共済を利用し、投資による資産形成を目指す場合には新 NISA を活用するのが良いでしょう。

自分の目的やライフステージに合わせて、適切な制度を選び、上手に資産形成を進めていきましょう。

・小林巧会員、卓話楽しみにしています。

大熊 正行

・小林巧会員、本日卓話楽しみにしております。

市川 洋和

・小林さん、卓話楽しみにしております。

佐藤 要

・誕生日祝いありがとうございます。

高橋 忠克

・誕生祝ありがとうございます。

青木 清

・本日も宜しくお願いします。

関 雄二郎

・今日はよろしくお祈りします。

小林 巧

・本日宜しくお願いします。

松井 昭夫

・本日も宜しくお願いします。

加地 昭俊

・本日も宜しくお願い致します。

奈良部 達也

・本日も宜しくお願いします。

岩淵 良太

・本日もよろしくお祈り致します。

藤田 学

・世界平和の為に。

関森 初義

・世界平和の為に

大濱 裕広

・世界平和の為に。

渡辺 裕介

スマイル報告😊

・小林巧会員、卓話楽しみにしております。

江口 公晴

・本日も宜しくお願い致します。

伊藤 純

・鈴木様、本日職業奉仕勉強会よろしくお祈りします。

松崎 義一

出席報告

会員数	48名
出席者	41名
出席率	89.1%

◇ 2024-2025 年度 第 8G インターシテミーティング



2025年2月1日(土)13時より、越谷コミュニティセンター小ホールにて、RI2770 地区第 8G インターシテミーティングが開催されました。

【第1部】 式典



第 1 部は江口会長、伊藤幹事が壇上にでました。



RI2770 地区第 8 グループ須賀ガバナー補佐が、開会の点鐘、来賓並びに会長幹事・米山奨学生紹介、主催者挨拶を勤めました。



RI2770 地区岡村ガバナーからご挨拶を頂きました。



越谷市長福田晃様より、ご挨拶を頂きました。



越谷市議会議長島田玲子様より、ご挨拶を頂きました。



越谷ライオンズクラブ会長佐藤彰宏様より、ライオンズクラブを代表してご挨拶を頂きました。





一般社団法人越谷青年会議所理事長吉田将光様より、ご挨拶を頂きました。
今年のテーマカラーは黄色のようです。



第1部は須賀ガバナー補佐の点鐘で閉会しました。



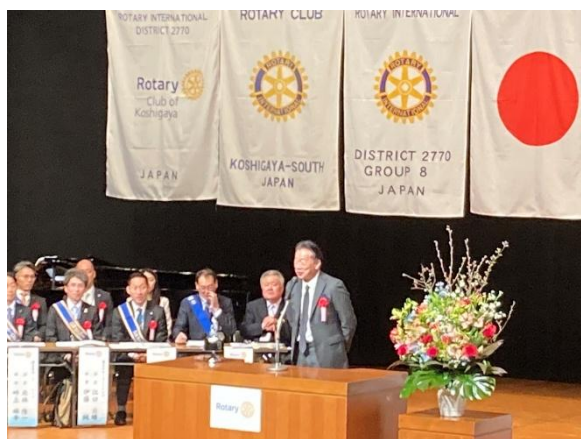
直前ガバナー補佐染谷様へ感謝状が贈呈されました。染谷様からは一言、昨年度を振り返ったご挨拶をされていました。

【第2部】 基調講演・フォーラム



基調講演

「仲間との出会いが彩る人生：ロータリークラブの真髄」
講師は、RI2840 地区パストガバナーの田中久夫様です。



第1部の最後は、ガバナー・ミニ・デジグネートの紹介がありました。小林光則会員が須賀ガバナー補佐に紹介され、ガバナーへの意気込みを中心にご挨拶をされました。



田中久夫様は、著書『ロータリークラブに入ろう!』も出版しており、講演ではロータリークラブの魅力や会員増強について役立つ考え方をお話してくださいました。



御礼としてこしがや鴨ネギ鍋ギフトセットが、須賀ガバナー補佐より渡されました。

大変すばらしい講演をありがとうございました。



フォーラムでは各クラブ会長が「クラブを導く思いを紡ぐ」というテーマで、クラブの紹介、活動報告と後半への思いを話して行きました。



江口会長が、当クラブの特徴として、最初に「同好会」の説明を行い、社会奉仕活動や親睦活動、会員同士の交流や絆の深さ、後半は親睦旅行、国際親善旅行などへの思いを発表されました。



江口会長の発表後は、伊藤幹事が感情を込めて江口会長へのお手紙を朗読しました。

クラブからは小林操パストガバナー、小林光則ガバナー・ミニ・デジグネートより江口会長に向けた激励。そして最後に江口会長ご夫人より、想いを綴った手紙が読まれました。



江口会長、伊藤幹事、フォーラムお疲れ様でした。

【第3部】 新春賀詞交歓会・懇親会



第3部はついに賀詞交歓会・懇親会です。





ポルティコホールで開催され、会員が移動してきました。



開会の言葉は IM 副実行委員長若海様でした。



沢山の会員が参加しており、満席でした。



熊木雄太郎ガバナーエレクトよりご挨拶を頂きました。



始まる前から懇親が深まっていました。



乾杯の発声は浅水パストガバナーが行いました。



江口会長と伊藤幹事は、会長幹事席の方にいらっしやいました。



アトラクション「三味線漫談」林家あずみ 様 乾杯のあとはアトラクションが始まりました。



お食事は昨年よりグレードアップしているとのことでした。



アトラクションを楽しみながら盛り上がっています。



テーブル間を超え、歓談が行われました。



アトラクション「La Chazz」
素敵なおバンドが、会場を盛り上げてくれました。



終盤、次年度ガバナー補佐の紹介がされました。



次年度ガバナー補佐大熊会員よりご挨拶がありました。



江口会長より、次年度ホストクラブとして挨拶をしました。



最後は「手に手つないで」。IMに参加された皆様、
大変お疲れ様でした。

